

政権公約(マニフェスト)

そして、民主主義の原点である自治の活性化にも結びつくと考えます。

(3) 次の世代に責任を委ねるまちづくり

真の地方分権社会の到来により、都市間競争はますます激化すると推測されます。西

(1) 政権公約の考え方

私の基本的な考え方は、政権公約、いわゆるマニフェストとしてまとめ、市民の皆様にもご説明させていただきます。昨年11月には、早稲田大学で、ローカルマニフェスト推進大会が開催され、増田岩手県知事や中田横浜市長ら34人が発起人となり、ローカルマニフェスト推進首長連盟を結成することが決定されるなど、地方政治・地方行政におけるマニフェストは、影響力を拡大しています。

(3) 行財政改革とマネジメント・サイクル

政策目標を達成するために、何らかの財源が伴います。全国のままさまざまな地方自治体で発表された政権公約の事例を見ますと、政策ごとの財源を明示せず、一括してねん出した新たな財源を示していく手法が主流となっています。

(2) 政権公約における基本的政治姿勢

政権公約の中でお示しした基本的な政治姿勢について、

東京市周辺には、極めて完成度の高い全国から注目されている自治体も多く、特にしれつな都市間競争が予想されます。こうした時代認識に基づき、合併によりさまざまな財政面での優遇措置を受けている西東京市ではありますが、優遇措置を受けているこの時

期にこそ行財政基盤を確立し、市民サービスの向上を図る必要があると感じています。そして、今こそ足元をしっかりと固め、地方分権の時代にふさわしい、次の世代にも責任をもてる自律したまちにするための行財政運営を行う必要があると考えます。

(4) 市民参加、情報公開、説明責任

これからの行政には、市民参加の推進、情報公開、説明責任の徹底が必要です。私は、政権公約の中で、小学校区単位によるタウンミーティングを掲げさせていただきました。これは、市民の皆様市長の顔が見える市政運営を行いたいという思いと、市民参加の推進、情報公開や説明責任を徹底する必要性を強く感じているからです。

(5) 危機管理意識と地域コミュニティの醸成

不幸にして昨年は、大規模な地震や台風の直撃による水害など、大きな災害に見舞われた年でした。特に新潟中越地方では、震度7の激しい地震と度重なる余震に見舞われ、甚大な被害を受けました。犠牲者の皆様に深く哀悼の意を表すとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。



西東京市の東の玄関口～保谷駅(南口)

安心なまちづくりを実現することが自治体の責務であると考えています。また、市民の皆様は生命や財産を守るための防犯・防災機能が確実に発揮されるためには、地域コミュニティの醸成が必要不可欠です。行政が地域に必要な危機管理体制を整えながら、一方で、さまざまな施策を通じて、地域の底力が発揮できるまちづくりを進めていく必要があると感じています。

(6) 保谷駅南口再開発事業

基本計画に掲げられている施設建設について、所見を述べさせていただきます。まず、保谷駅南口再開発事業です。再開発事業は、合併前からの懸案事項であり、市民の皆様が安心して往来できる安全なまちづくりを進める上でも重要な事業と認識しています。そして、何より事業

おわりに

私の市政に対する考え方の一端を述べさせていただきました。私は、この3つの基本理念の実現に向け邁進する覚悟であり、市民の皆様が「合併してよかった」と実感できる西東京市を目指していきたいと考えています。

歴史を大切に、憲法、教育基本法、地方自治法を暮らしに活かし、市民一人ひとりが、未来に向けて夢や希望を育むことができるまち

お年寄りや若者、子どもも障害をもつ人も、健康な人も生き活きと暮らせるまち

一人ひとりが輝き、お互いに支えあい、世界に発信力をもつオンリーワンのまち

の早期完了が、私に課せられた大きな課題であると考えています。すでに事業認可を受けておりますので、抜本的な見直しが必要なのは承知してはいますが、権利者の皆様のご理解が必ずしも十分に得られていない状況にあると聞いています。早期の事業実現に向け課題・問題点を徹底的に洗い出すとともに、市負担のあり方を含め資金計画等の検証と見直しを行いながら、西東京市の東の玄関口にふさわしい事業としていく所存です。

(7) 住吉福祉会館の建て替え

住吉福祉会館の建て替えについても、再検証する必要があります。住吉福祉会館の建て替えについては、現在、基本設計を進めているところですが、子どもから高齢者まで、世代を超えたコミュニティの形成が

私は、今、市民の大きな夢と期待を担った「西東京市」の将来の方向性を決める重要な時期に市政運営のリーダーシップを執らせていただくことに、あらためて責任の大きさを痛感しています。人口約18万8千人を擁するに至った西東京市は、歴史性と先端性を合わせ持つ、無限の可能性を秘めた素晴らしいまちです。この可能性を最大限に引き出すことで、「西東京市に住んでよかった」、「西東京市に住んでいることを誇りに思う」、「まちづくりを、市民の皆様とともに進めてまいります。そのために、これからの西東京市の限らない発展に向

可能で、かつ市民の皆様が主体的に活動できる施設機能の構築が求められていると理解しています。今後、地域の皆様や施設利用者の方々のご要望、ご意見に十分沿った施設コンセプトとなるよう、慎重に再検証していきたいと考えています。

(8) (仮称)リサイクルプラザ建設事業

(仮称)リサイクルプラザ建設事業については、これまで市議会において「不要・不急な公共事業ではないか」という指摘もございました。すでに実施設計が完了し、合併特別債などの財源も確保されているため、抜本的な見直しには相当な困難が伴うと予測されますが、環境行政に貢献できる施設のあり方について、十分に検証していきたいと考えています。



未来に向けて夢や希望を育むことができるまち 西東京市

け、微力ではありますが全力を傾注する所存でございますので、議員各位をはじめ、市民の皆様のご支援とご理解を頂きたく、心からお願い申し上げます。